

平成 25 年 11 月 28 日

各 位

会 社 名：株式会社ハウスフリーダム  
(コード：8996 福証 Q-Board)  
代表者名：代表取締役社長 小島 賢二  
問合せ先：取締役経理部長 太田 伸一  
(TEL：072-336-0503)

## 株式会社ケアサービス友愛の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社ケアサービス友愛の全株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式の取得の理由

当社は、平成 7 年の創業以来、経営理念である「我々は、住宅産業を通じて価値創造し、人々に夢と希望の創出を永続することが、社会貢献であり、企業としての宿命である」と考える。」に基づき、大阪府全域、福岡市街地域で住宅を提供してまいりました。

日本は超高齢社会を迎え、お客様が一生涯にわたり安心して生活できる環境を提供する為には、介護サービスを伴った「住環境」の構築が必要不可欠であり、当社の経営理念と照らし合わせても、当社が取り組むべき大きな課題であると認識しております。

株式会社ケアサービス友愛は、誠実な介護・生活支援サービスを通して地域社会に貢献することを理念に掲げ、創業より 14 年に渡って訪問介護事業を地域に密着して展開してこられました。当社の経営理念、また、事業を推進する上での価値観において非常に親和性が高く、今回、株式会社ケアサービス友愛の全株式を取得することといたしました。

当社及び株式会社ケアサービス友愛は、これまで独自に「住」と「環境」の分野において、お客様に対して商品、サービスを提供して参りましたが、これからはハウスフリーダムグループとして、お客様に満足と安心をもって生活できる「住環境」を提供してまいりたいと考えております。

### 2. 異動する子会社の概要

(1)	名 称	株式会社ケアサービス友愛	
(2)	所 在 地	大阪府大阪市平野区平野西四丁目 2 番 8 号	
(3)	代表者の役職・氏名	門田 博	
(4)	事 業 内 容	訪問介護、居宅介護支援	
(5)	資 本 金	10 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	平成 11 年 5 月 7 日	
(7)	大株主及び持株比率	門田 博 (100%)	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成23年4月期	平成24年4月期	平成25年4月期
純 資 産	63 百万円	73 百万円	80 百万円
総 資 産	116 百万円	128 百万円	127 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	318,423 円	367,329 円	403,429 円
売 上 高	132 百万円	146 百万円	146 百万円
営 業 利 益	1 百万円	13 百万円	8 百万円
経 常 利 益	5 百万円	15 百万円	10 百万円
当 期 純 利 益	2 百万円	9 百万円	7 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	11,480 円	48,905 円	36,099 円
1 株 当 たり 配 当 金	0 円	0 円	0 円

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	門田 博
(2) 住 所	大阪府大阪市平野区
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	当社と当該個人（その近親者、当該個人及びその近親者が過半数所有している会社並びにその子会社を含む）との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人並びに当該個人の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取 得 株 式 数	200 株 (議決権の数：200 個)
(3) 異動後の所有株式数	200 株 (議決権の数：200 個) (議決権所有割合：100.0%)

※取得価格については、相手先が個人であり、且つ相手先の意向もあって、開示を控えさせていただいております。

### 5. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議	平成25年11月28日
(2) 契 約 締 結 日	平成25年11月28日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	平成25年12月9日(予定)

### 6. 今後の見通し

当期の連結業績予想につきましては、平成25年10月1日付けで連結子会社（株式会社ホルツハウス）を吸収合併したこと及び本取引による影響を現在精査中であり、開示の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上